

新型コロナウイルス感染症対策について

茨城県新型コロナウイルス感染症対策本部 本部長(知事)

【公衆衛生対策】

県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

○社会活動の制限を最小限にしつつ、感染症のまん延を最大限防止するための公衆衛生対策について、科学的見地から助言

【委員】

尾身 茂 独立行政法人地域医療機能推進機構理事長
(政府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議副座長)
岡部信彦 川崎市健康安全研究所長
(政府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議構成員)
松井珠乃 国立感染症研究所感染症疫学センター第一室長
人見重美 筑波大学医学医療系教授(感染症科) (敬称略)

【医療対策】

県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (委員長:岡部 信彦)

○県内で発生・拡大した場合に備え、県内の医療体制を維持しつつ、感染症患者に対し、必要な医療が提供されるよう、外来診療体制や入院医療提供体制などについて協議

【委員】

感染症, 呼吸器, 疫学の専門家4名, 4師会代表4名,
医療機関8名, 県議会の代表1名, 市町村代表2名,
行政機関等代表3名の22名

県内における集団感染に備え、医療体制を整備するとともに、対応が長期に及ぶことから、社会活動自粛のあり方について検討が必要。



◆県内での感染の広がりにあわせ、協議会・専門家会議での協議・助言を基に、必要な対策を講じるとともに、県民への情報発信を行っていく。